

[100]九大法学表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/16938>

出版情報：九大法学. 100, 2010-02-26. 九大法学会
バージョン：
権利関係：

総目次

第51号（1985年度下）

フランス行政法における比例原則

— 懲戒処分 of 重大性の統制に関連して — …………… 小原 清信
近代的所有権の基本的性格と物権的請求権との関係（二・完）

— その序論的考察 — …………… 川角 由和
夫婦財産制に関する一考察

— 最近のアメリカの傾向を中心として — …………… 高倉 良一

第52号（1986年度上）

啓蒙に至る犯罪観の変遷と行為主義の土壌

— 「行為主義」検討の為の予備的考察 — …………… 梅崎 進哉
上訴審による自由心証主義のコントロール …………… 平田 元

フランスの公務員法 …………… 小原 清信
訴訟資料の収集に関する当事者の役割（一） …………… 廣尾 勝彰

The Conversion from an Administrative State to a
Judicial State: A Re-examination（行政国家から司法
国家への転換—その再検討） …………… ジョージ・R・ハラダ
ピーター・ヤング「社会学、国家、および刑罰関係」を読む … 佐藤 直樹

第53号（1986年度下）

初期ルソーの社会像

— 自然状態から政治社会へ — …………… 神原 和宏
フランスにおける精神障害犯罪者の刑事責任（一） …… 藤山公一郎

第54号（1987年度上）

カントの法の概念

— その体系的位置の確認のために — …………… 福井 徹也
糾問主義から弾劾主義へ（一）

— 証拠法におけるその変革の意義 — …………… 大久保 哲

ベトナム政策の転換点

- ジョンソン政権とデスカレーション — …… 丸山 泉
 憲法問題としての起訴前鑑定
 — アメリカ法における自己負罪拒否特権との関わりで — … 佐藤 直樹
 第二種市街地再開発事業の事業計画決定と取消訴訟の対象 …… 村上 裕章

第55号（1987年度下）

組合内部問題と司法介入の根拠（上）

- イギリス法におけるデニング判事の諸判決について — … 上村 雄一
 失業扶助審判所 …… 山田 晋
 議会の解散
 — 西ドイツ連邦憲法裁判所の判決を中心に — …… 近藤 敦

第56号（1988年度上）

- 公正手続請求権についての憲法的考察（上） …… 笹田 栄司
 ある「昭和ファシスト」の思想形成
 — 青年期の清水芳太郎を中心として — …… 平井 一臣
 契約の解釈における当事者の意思の探究
 — 当事者の合致した意思 — …… 鹿野菜穂子
 「憲法原理としての公開」序説 …… 日野田浩行
 責任能力判断の「心理学的」再構成
 — わが国の分裂病判例の批判的検討を契機として — … 佐藤 直樹
 糾問主義から弾劾主義へ（二）
 — 証拠法におけるその変革の意義 — …… 大久保 哲
 組合内部問題と司法介入の根拠（下）
 — イギリス法におけるデニング判事の諸判決について — … 上村 雄一

第57号（1988年度下）

- 越権訴訟の性質に関する理論的考察（一） …… 村上 裕章
 大陸棚の法的地位（一）
 — トルーマン宣言と大陸棚条約 — …… 深町 公信
 アメリカ法における契約の解釈と当事者の意思（一） … 鹿野菜穂子

第58号 (1989年度上)

債権者の受領義務について	田中	教雄
船舶起因海洋汚染に関する国際法制度の変遷	魏	静芬
公正手続請求権についての憲法的考察(下)	笹田	栄司
大陸棚の法的地位(二)		
—— トルーマン宣言と大陸棚条約 ——	深町	公信
越権訴訟の性質に関する理論的考察(二・完)	村上	裕章

第59号 (1989年度下)

自由心証主義の再構成	吉弘	光男
ヘーゲル『法哲学』における家族の人倫性	平井	京子
会派の機会均等原則	苗村	辰弥
生存配偶者の相続法上の地位に関する一考察		
—— 民法七六二条と九〇〇条の解釈論的検討から ——	三宅	篤子
主観的構成要件要素の存在と認識		
—— 「知情」認定を素材として ——	梅崎	進哉
G・トイプナー「法化 —— 概念、特徴、限界、回避策 ——」	樫沢	秀木

第60号 (1990年度上)

法システムの自己組織性	江口	厚仁
戦後ソ連の国家主権論争		
—— 「制限主権」と連邦制問題 ——	岩下	明裕
刑事訴訟における真実に関する一試論	大久保	哲
大陸棚の法的地位(三)		
—— トルーマン宣言と大陸棚条約 ——	深町	公信
アメリカ法における契約の解釈と当事者の意思(二)	鹿野菜穂子	
契約締結上の過失責任と契約の締結		
—— 学説史を中心として ——	田中	教雄
ヨーロッパにおける議院内閣制の展開		
—— 組閣と倒閣と解散の原理 ——	近藤	敦
P.J.A.フォイエルバッハ		
「哲学の絶対的第一原理の不可能性について」	梅崎	進哉

第61号 (1990年度下)

民事訴訟における被告の応訴義務 (一)

— 訴えの利益の概念と機能再考序説 — …………… 松尾 卓憲

沈黙の法的評価 — 西ドイツの商人確認状をめぐって — … 甲斐 好文

国家計画についての憲法学的考察序説

— フランスのプラニフィカシオン — …………… 木原佳奈子

大陸棚の法的地位 (四・完)

— トルーマン宣言と大陸棚条約 — …………… 深町 公信

中華民国とフィリピンの間における海の境界画定 ……… 魏 静芬

第62号 (1991年度上)

イギリスにおける違法解雇の差止と雇用契約 …………… 有田 謙司

中国の領水制度の史的展開

— 外国船舶の法的地位を中心にして — …………… 呉 鵬

民事訴訟における被告の応訴義務 (二・完)

— 訴えの利益の概念と機能再考序説 — …………… 松尾 卓憲

「動機錯誤」の効果に関する一考察

— ドイツの判例・学説を手がかりに — …………… 鹿野菜穂子

議会内「少数派」の地位と権利

— 「少数派」の自立性と統合性を焦点として — … 苗村 辰弥

離婚財産分与と詐害行為取消権 (一)

— 財産分与額の相当性について — …………… 三宅 篤子

イギリス社会保障法における「妻」の地位とE C法における

「男女平等待遇原則」に関する判例 …………… 高倉 統一

第63号 (1991年度下)

会派の「対政党独立性」と「内部民主制」

— 議員の「自律的」決定・拘束の前提としての — …… 苗村 辰弥

交通事故における共同不法行為責任 (一) …………… 蘇 惠卿

現代国家論における社会的再生産への視角

— 国家介入論の諸問題 — …………… 中川 伸二

第64号 (1992年度上)

恵与における「目的」概念 — コーズ理論を手掛かりに — … 森山 浩江

議会による行政の統制 — その体系化に向けて — ……	原田	久
イギリスにおける黙示条項と雇用契約観		
— ジョンストン事件控訴院判決を中心に — ……	有田	謙司
政党の党员除名処分と司法審査		
— ドイツ連邦共和国における場合 — ……	苗村	辰弥
行政指導について — その位置づけと法的統制を中心に — …	李	京玉
離婚財産分与と詐害行為取消権 (二・完)		
— 財産分与額の相当性について — ……	三宅	篤子
両独統一後初の連邦議会議員選挙と選挙法上の阻止条項 (連邦憲法裁判所第二法廷一九九〇年九月二九日判決、 BVerfGE82,322) ……	苗村	辰弥
P.J.A.フォイエルバッハ・自然権批判 (1) ……	森川	恭剛

第65号 (1992年度下)

不動産仲介契約における報酬請求権 ……	甲斐	好文
私法形態の行政と基本権 ……	松塚	晋輔
平等原則の現代的意義 ……	大谷	美咲
交通事故における共同不法行為責任 (二・完) ……	蘇	惠卿
中国における外国投資の法的保護		
— 日中投資保護協定を中心として — ……	李	貴麗
P.J.A.フォイエルバッハ・自然権批判 (2) ……	森川	恭剛

第66号 (1993年度上)

沈黙による契約成立 — ドイツの理論をめぐって — …	甲斐	好文
J. フリードマンの計画理論		
— ラディカルプランニングの計画理論 — ……	木原佳奈子	
法規制に違反する契約の効力 ……	三間地光宏	
P.J.A.フォイエルバッハ・自然権批判 (3・完) ……	森川	恭剛

第67号 (1993年度下)

訴えの変更と攻撃防御方法の提出 ……	安西	明子
割当制 (Quote) と平等原則		
— ボン基本法下の議論を中心に — ……	井上	亜紀

議決における多数決の技術と実質

— 日本とドイツの法制比較を中心として — …… 苗村 辰弥

第68号 (1994年度上)

因果的共犯論の課題

— 教唆の未遂の否定と正犯と共犯の区別 — …… 森川 恭剛

コーポレート・ガバナンスにおける会社法の役割

— 法と経済学派の会社法理論を手掛かりに — …… 徐 治文

シベリア出兵構想の登場

— 寺内内閣および外交調査会の動きを中心として — …… 井竿 富雄

自律的紛争処理の内的メカニズム

— 調停手続における合意の位置をめぐって — …… 仁木 恒夫

ヘーゲル承認論における犯罪・刑罰の機能と位置 …… 重松 博之

第69号 (1994年度下)

中国におけるコーポレート・ガバナンスの現状と問題

— 中国会社法の施行を手掛かりに — …… 徐 治文

医療における情報・同意の権利

— ヨーロッパ諸国の権利形成を通して — …… 西田 和弘

教唆犯の因果性と行為の目的論的解釈

— ベルンスマンの「非因果的惹起」構想をうけて — …… 森川 恭剛

第70号 (1995年度上)

ニクラス・ルーマンの法理論と裁判

— 現代社会における「裁判」のリアリティー考 — …… 福井 康太

一八世紀イギリスにおける弁護人の援助 …… 松本 英俊

環境倫理学と自然的事物の権利 …… 江崎 一朗

第71号 (1995年度下)

医療における良質保障の法的枠組

— イギリスの取組みを手掛かりに — …… 西田 和弘

アメリカの長期ケアにおける利用者の権利とその実現 (一) …… 石田 道彦

生活世界と倫理 — 討議倫理の一解釈 — …… 小林 幸人

永住市民権をめぐる立法政策上の課題 — 「外国人」参政権の具体化 — ……………	近藤 敦
ドイツ型連邦国家の財政の分配と調整（一） ……………	井上 亜紀
定住外国人の選挙参加 — ドイツの議論の示唆と日本国憲法解釈の視点 — ……	相澤 直子

第72号（1996年度上）

リスクの社会理論と法 — ニクラス・ルーマンの “Soziologie des Risikos” を手がかりとして — ……………	福井 康太
E・デュルケームにおける社会連帯と社会主義 ……………	廣澤 孝之
連続解散の濫用防止 ……………	近藤 敦
ドイツ型連邦国家の財政の分配と調整（二・完） ……………	井上 亜紀
イギリスにおける初期の陪審の発展とその影響 ……………	松本 英俊

第73号（1996年度下）

選挙制度と政権交代 ……………	近藤 敦
アメリカの長期ケアにおける利用者の権利とその実現 （二・完） ……………	石田 道彦
現代の福祉情報とプライバシー権の法理 — ケアマネジメントにおける立場強化の法的考察(一) — ……	高倉 統一
1980年代日本の教育政策（一） — 日本における「新自由主義的改革」の展開 — ……	甲斐 朋香
複数組合併存下における団体交渉 — 高知県観光事件（最高裁第二小法廷平成7年4月 14日判決）における最高裁の不当労働行為性判断 基準の批判的考察 — ……………	相澤 直子
原始的不能ドグマ克服論の体系 ……………	松下 英樹

第74号（1997年度上）

イギリス社会保障給付とワークインセンティブ — 1995年求職者法を中心に — ……………	丸谷 浩介
滌除 ……………	西津佐和子

福岡覚醒剤密輸再審事件

— 刑事再審の現状に関する一考察 — …………… 陶山 二郎

出生前診断の法的及び倫理的問題の解明に向けて

— アメリカの議論状況を素材として — …………… 松尾 智子

「持戻し」概念の再検討…………… 中川 忠晃

欧州統合と欧州裁判所（ECJ）

— グローバルデモクラシーの視点から — …………… 八谷まち子

第75号（1997年度下）

実体的権利と手続の相補性 …………… 西村 枝美

ADRの制度化に関する一考察

— アメリカ合衆国における展開を中心として — …… 宮永 文雄

イギリス契約法における契約締結前の開示義務

— 判例法を中心に — …………… 笹川 明道

断種に関する一考察

— 優生手術の実態調査から — …………… 稲田 朗子

地球サミット以後の国際環境法の成果と今後の課題 …… 久保田英嗣

フランスにおける夫婦財産共同体の清算と分割（一） …… 三宅 篤子

行政組織概念試論 — 官庁理論と行政責任 — …………… 松本 英樹

第76号（1998年度上）

アメリカにおける「赤」イメージの形成

— マッカーシズム前史 — …………… 山中 亜紀

少年手続における「教育思想」と「法治国家原則」

— ドイツ少年刑法における「内的改革」の展開 — …… 武内 謙治

憲法上の自己決定権と憲法第13条前段「個人の尊重」

— 自己決定権理論の再構成のための予備的考察 — …… 中村 英樹

補完性と共同善（一） …………… 井川 昭弘

忠魂碑と「正史」 — シベリア出兵体験における

「忠誠の記憶」の恒久化に関する一考察 — …………… 井竿 富雄

行政組織編成の一図式 — 「木」を見て「森」も見る — …… 松本 英樹

韓国の国会議員選挙と政治変動

— その因果関係に関する一考察 — …………… 出水 薫

第77号 (1998年度下)

- A.カウフマンの法哲学における「関係的人格」論 …… 吉岡 剛彦
 現行少年法制定過程から見た捜査と審判の分離
 — 現行少年法の理念と原理 — …… 武内 謙治
 諾成契約の今日的意義
 — 不動産売買契約に関する裁判例を端緒にして — …… 香川 崇
 中国労働法下の労働協約制度
 — 労働協約の締結過程を中心に — …… 彭 光華
 フランスにおける薬物中毒者対策法制
 — 一九七〇年一二月三十一日の法律 — …… 大藪志保子
 イギリスの対人社会サービスにおける手続的権利の展開
 — 国民保健サービスおよびコミュニティーケア法を中心に —
 …… 平部 康子
 弁護権の歴史的考察 — 明治・大正期を中心として — …… 春日 勉
 伝聞証拠排除に関する一考察 …… 松本 英俊
 外国人の公務就任と国民主権原理
 — 東京高裁判決の比較法的考察 — …… 近藤 敦
 フランスにおける夫婦財産共同体の清算と分割 (二) …… 三宅 篤子
 イギリスにおける経済的強迫 …… 川元 主税
 The Regional Integration Agreements and
 The Multilateral Trading System
 — Analyses under the WTO article XX — …… 矢野百合江

第78号 (1999年度上)

- 中国の雇用保障制度 …… 山下 昇
 過剰防衛による刑の免除の課題 …… 森尾 亮
 接見交通権と取調べの関係について …… 村田 和宏
 民事紛争処理における民間オンブスマンの役割
 — 諸外国の事例を踏まえて — …… 宮永 文雄
 少女暴行事件後の沖縄基地問題の展開
 — 沖縄県民投票の計量分析を中心に — …… ボホロディチ・ベアタ
 製造物責任法における無過失責任原則の発展 (一)
 — アメリカと中国の法事情を中心として — …… 趙 倍芹

ドイツ介護保険法における費用負担責任

— 介護報酬および介護サービス供給体制の基盤整備を中心に — … 木村 茂喜

ドイツ非行少年処遇における「教育」の意義について

— 1920年代末期の教育施設収容処分改革提案の検討を通じて —

…………… 岡田 行雄

シベリア出兵論の構造と背景 …………… 井竿 富雄

障害者の最低生活保障と介護保障

— 高生活保護訴訟（金沢地判平成11年6月11日）をめぐって —

…………… 原田啓一郎

マレーシアにおけるリージョナリズムの展開

— EAEC 構想とその後 — …………… 梶島 洋美

政党組織動態の比較分析 …………… 金丸 浩志

短期取得時効と確定日付ある証書

— フランス主要裁判例の検討 — …………… 香川 崇

刑事法判例研究 …………… 松本 英俊

民事手続判例研究 …………… 高木 茂樹

遺留分・相続分算定に関する一試論 …………… 中川 忠晃

第79号（1999年度下）

フランスにおける医療提供体制の形成

— 1970年病院改革法と病院公役務を中心として — …… 原田啓一郎

財政法制の政策誘導機能（序説） …………… 大脇 成昭

廃戸主判決に見る「家」の近代化と戸主権保護

— 熊本・福岡地裁廃戸主判決の分析から — …… 宇野 文重

中国における失業保険法制の成立および展望 …………… 黄 維玲

視聴覚コミュニケーションに関する1982年7月29日の法律 …… 井上 禎男

刑事法判例研究 …………… 松本 英俊

第80号（2000年度上）

少年犯罪の社会構造的性と少年への援助

— 1990年代ドイツにおける厳罰化要求への対抗機軸 — …… 武内 謙治

中国における教育訓練費用の返還特約に関する研究 …… 山下 昇

子ども売春に対する法的規制について

— タイにおける取り組みを参考にして — …………… 平井佐和子

取締役の責任制限制度 — その必要性の再検討 —	田中 慎一
フランス放送行政における「独占」の史的経緯 (二・完)	井上 禎男
中国の労働協約制度における労働行政	彭 光華
イギリス1999年契約 (第三者の権利) 法	川元 主税
経営管理学説の行政学的意義	松本 英樹

第81号 (2000年度下)

中国における職業紹介法制	
— 民間有料職業紹介を中心に —	黄 維玲
官僚制の人事システムと政策転換に関する一考察	
— 文部省の「生涯学習体系への移行」とキャリアパターン —	
	甲斐 朋香
医療の質保証に関する法的検討	
— フランスにおける医療認証と標準化を中心に —	原田啓一郎
物権変動要件の準拠法に関する一考察	
— 主として学説継受史的側面から —	高畑 洋文
競合権利者の訴訟引込み	濱田 陽子
釈明義務違反による破棄差戻しについての一考察	園田 賢治
中国における労働者災害補償保険法性の成立及び展望	彭 海奇
シンガポールの「国家イデオロギー」政策	金丸 裕志
雇用における年齢差別禁止法理の変容	
— アメリカ年齢差別禁止法の下におけるインパクト法理 —	
	柳澤 武

第82号 (2001年度上)

基本的人権と介護保障に関する序論的考察	
— 基本的視座としての生存権論再考を中心に —	相澤 直子
「台湾民主国」の成立の過程に関する一考察	
— 台湾の対日割譲に関する阻止運動を中心として —	王 衛平
直接民主主義と司法審査 (序論) (一)	
— アメリカにおける人民の直接立法 (Popular Legislation) を主たる素材として —	大城 渡
清末中国の興亜会に対する態度とその背景	
— 中国側の対日観を中心に —	薄 培林

ポスト・フーコー的法権力の台頭 — 差延に感染する〈否〉権力 — ……………	林田 幸広
フランスにおける「視聴覚コミュニケーションの自由」(一) — 1980年代におけるその形成と展開 — ……………	井上 禎男
韓国の廃棄物政策に関する一考察 — 蘆原資源回収施設にみるソウル市の政策を中心として — ……………	申 東愛
教師の「語り」に見る体罰の構造 — 教育現場における法の再定位に向けて — ……………	土屋 明広
工会論考 — 中国労働組合における自主性と民主性 — ……………	彭 光華
弁護の「空白」を理由とする再審 ……………	陶山 二郎

第83号 (2001年度下)

防禦権保障と刑事弁護人の役割 (一) — 戦後刑事司法改革を振返って ……………	春日 勉
外国判決承認執行制度と外国判決後の事情の考慮について — 子の引渡しに関する平成五年東京高裁判決を契機に — ……………	釜谷 真史
中国における企業組織の再編と労働契約 — 合併・分割に伴う労働契約上の問題を中心に — ……………	黄 維玲
会社不正行動抑止の法理の形成過程の研究 (序論) — コフィ論文による問題提起 — ……………	田中 慎一
障害者の雇用保障に関する法的課題 — ドイツ重度障害者法を中心に — ……………	廣田久美子
フランスにおける「視聴覚コミュニケーションの自由」(二) — 1980年代におけるその形成と展開 — ……………	井上 禎男
政策過程にみる政策評価手法の一構築 — 公共性を中心概念として — ……………	申 東愛
労働者のグループ会社間移動と労働契約 ……………	小早川真理
中国の新・旧刑事訴訟法についての検討 ……………	徐 捷
弁護の「空白」と国選弁護・必要的弁護 ……………	陶山 二郎
精神障害者施設建設をめぐる「施設コンフリクト」の問題構成 — 法哲学的考察のための準備的検討 — ……………	吉岡 剛彦

第84号 (2002年度上)

97年銀行法罰則強化の意味するもの

— 63条3号検査忌避罪の適用実態を通じて — …… 鈴木 博康

民事鑑定における当事者権 — 弁論権の保障を中心として — … 園田 賢治

中曽根康弘防衛庁長官の安全保障構想

— 自主防衛と日米安全保障体制の関係を中心に — … 中島 琢磨

藤本事件について — 「真相究明」と再審 — …………… 平井佐和子

年齢差別禁止訴訟における正当化基準をめぐる争い

— California州 Marks事件と公正雇用住宅法改正 — … 柳澤 武

フランスにおける「視聴覚コミュニケーションの自由」(三・完)

— 1980年代におけるその形成と展開 — …………… 井上 禎男

第85号 (2002年度下)

遺留分を侵害する遺贈の執行と遺言執行者

— ドイツ法の検討 — …………… 篠森 大輔

振込取引の法律関係 …………… 原島 史

堺打越制度に関する一考察 …………… 山本 弘

シンガポールの「諮問的」新制度

— 一党支配体制と「民主化」 — …………… 金丸 裕志

東亜同文会の中国「保全」論に関する一考察

— 『東亜時論』における議論を中心に — …………… 山田 良介

刑事法判例研究 …………… 春日 勉

少額訴訟と「手続保障の第三の波」理論の展開可能性

— 書評・仁木恒夫著『少額訴訟の対話過程』 — … 酒井 博行

第86号 (2003年度上)

ドイツにおける直接民主制に関する一考察

— その理念と実践 — (1) — …………… 相澤 直子

被疑者の黙秘権に関する一考察

— イギリス黙秘権制限立法を手がかりに — …………… 石田 倫識

フランスにおける訪問権からの祖父母・孫関係の考察

— わが国の面接交渉権論の再考察にむけて — …… 栗林 佳代

家族・ジェンダーと憲法的刑事法

- 家族・ジェンダーにまつわる「市民的」福祉立法の
「刑事法化」を素材として — …… 陶山 二郎
- ドイツ年金保険における世代間契約
— 世代間契約概念の歴史的変遷を中心として — … 田中秀一郎
- 研究諸事例におけるコンストラクティビズム
— 方法論としての可能性 — …… 渡邊 智明
- 民事判例研究 …… 中山 布紗
- 会社間組織再編と労働契約
— フランス労働法典 L. 122-12条第2項からの示唆 — … 小早川真理

第87号 (2003年度下)

- 肖像の経済的側面に対する法的保護とその意味・序論
— 「パブリシティの権利」の再構成に向けて — … 安東奈穂子
- 民事訴訟の事実主張過程における弁護士の行為規範
— アメリカ連邦民事訴訟規則11条からの示唆 — … 酒井 博行
- 中国における会計任命制度の課題
— 企業統治の視点を求めて — …… 徐 陽
- アメリカ行政における総合調整機構の変容
— 米連邦政府 OMB 2000改革に着目して — …… 茂木 康俊
- 言語権の憲法学的考察 (1)
— カナダ憲法判例を素材に — …… 栗田 佳泰

第88号 2004年度 (9月発行)

- 肖像の経済的側面に対する法的保護のあり方を探って
— 「パブリシティの権利」の法的性質を巡る議論の検証 —
…………… 安東奈穂子
- イギリス雇用契約における implied terms の新動向に関する一考察
— 黙示的相互信頼条項という implied term を中心に —
…………… 龔 敏
- 韓国政治における「労働者政治勢力化」の問題
— 1987年から1992年までの
労働者と指導部間の乖離を中心として — …… 金 洪楹

イギリス少年司法における委託命令 (Referral Order) について
 — 修復的司法の可能性と限界をめぐる予備的考察として —

..... 森久 智江

第91号 2005年度 (9月発行)

被告人の主張明示義務に関する批判的考察

— 被告人の黙秘権に関する一試論 — 石田 倫識

政府・非営利組織間の協働関係 — その理論的考察 — 坂井 宏介

民法94条2項の第三者 — 「法律上の利害関係」の再評価 — ... 中山 布紗

株主有限責任のモラル・ハザード問題と非任意債権者の保護 向井 貴子

日本中世訴訟制度における《裁許前誓約》

— 鎌倉幕府による濫訴対策の一側面 — 山本 弘

土地境界紛争 ADR における自律的/法的解決の実践的架橋

— 「境界問題解決センターふくおか」の試みから — 土屋 明広

医療保険の負担の公平に関する一考察

— 韓国の医療保険法改正を手掛かりに — 盧 蘭淑

第92号 2005年度 (2月発行)

喧嘩両成敗法成立の法史上の意義に関する一試論

— 戦国大名武田氏の喧嘩処理を手がかりとして — 河野 恵一

分析概念としての民間非営利組織

— 「構造—機能」定義の批判的考察を中心に — 坂井 宏介

商事判例研究 向井 貴子

第93号 2006年度 (9月発行)

商事判例研究 向井 貴子

戦後刑事立法史年表 (一) 福永俊輔・永住幸輝

代理母出産における法的母子関係に関する考察 井関あすか

飲酒にまつわる事故と責任 (二)

— ある訴訟事例を通して見た死別の悲しみと法 — 小佐井良太

統計的方法による業績予算の検討

— 米連邦政府における PART による政策評価と予算査定との連動 —

..... 茂木 康俊

第94号 2006年度（2月発行）

スポーツ選手の肖像をめぐる

— 経済的価値ある肖像の保護と利用 — …………… 安東奈穂子

ヘイト・スピーチと「表現」の境界 …………… 梶原 健佑

共有物分割後の持分上の抵当権 …………… 梁田 史郎

戦後刑事立法史年表（二） …………… 福永俊輔・永住幸輝

飲酒にまつわる事故と責任（三・完）

— ある訴訟事例を通して見た死別の悲しみと法 — …… 小佐井良太

表見代理と禁反言の法理の関係

— イギリス表見代理法理を素材として — …………… 西内 祐介

イギリス M&A 法制の素描と日本法への示唆

— Panel & City Code 体制を手がかりに — …………… 原 弘明

第95号 2007年度（9月発行）

制限超過利息支払いにおける元本充当及び返還請求

— セウエールス帝の勅令 (D. 12, 6, 26 pr.) を中心に — …… 菅尾 暁

民事訴訟における充実と迅速

— アメリカ民事訴訟のロケット・ドケットを手掛かりとして —

…………… 藺田 史

抵触法における自然人の権利能力

— 民法三条二項の抵触法的位置づけに関する一考察 — …… 高畑 洋文

イギリス表見代理法における本人帰責要件の動揺

— *First Energy* 事件を契機として — …………… 西内 祐介

障害を有する人の「責任」と修復的司法 …………… 森久 智江

公法判例研究 …………… 相澤 直子

戦後刑事立法史年表（三） …………… 福永俊輔・永住幸輝

社会保険と企業の社会的責任

— 社会保険料の事業主負担は正当か — …………… 細見 佳子

学校死亡事故をめぐる「救済」と法（一）

— ある訴訟事例の検討を手がかりに — …………… 小佐井良太

新たな刑法正当化戦略の問題点とその「市民」像

— ヤコブスの積極的一般予防論の検討をてがかりに — …… 櫻庭 総

第96号 2007年度（2月発行）

- 唐代前期の土地所有に関する一考察 …………… 何 東
 持分上の抵当権と共有物分割に関する
 フランス破毀院一九八〇年判例について …………… 梁田 史郎
 アメリカ法における代理の発生原因
 — 第三次代理法リステイトメントによる変更 — …… 西内 祐介
 国際私法判例研究 …………… 羽賀由利子
 商事判例研究 …………… 原 弘明
 フランツィスカーナ刑法典（実体法部分）試訳 …………… 櫻庭 総
 戦後刑事立法史年表（四） …………… 福永俊輔・永住幸輝
 学校死亡事故をめぐる「救済」と法（二）
 — ある訴訟事例の検討を手がかりに — …………… 小佐井良太

第97号 2008年度（9月発行）

- 精神科医療・福祉政策の改革と医療観察法 …………… 内山真由美
 株主代表訴訟制度の利用実態と濫用の可能性
 — 中国会社法と日本会社法との比較 — …………… 潘 秀麗
 刑罰法規の解釈に関する一考察
 — 刑法二六〇条を題材として — …………… 福永 俊輔
 自己信託及び目的信託に関する一考察
 — 将来顕在化する法の衝突についての示唆 — …… 八並 廉
 商事判例研究 …………… 原 弘明
 東アジアにおける弁護士論の探究、その理念的考察
 — 日韓の現代弁護士論から — …………… 久保山力也
 ドイツにおける差別禁止規定と意見表明の自由
 — ドイツ刑法130条を中心に — …………… 櫻庭 総
 イギリス雇用保護法制と雇用契約の成立
 — 成立要件としての中心的義務とその認定 — …… 新屋敷恵美子
 アメリカにおける「共同使用者」(joint employer) 法理について
 — 複数使用者労働関係法理の展開 — …………… 鄒 庭雲
 「生活のリスク」と法
 — 社会保障制度・リスク・「ハビトウス」 — …………… 細見 佳子

第98号 2008年度（2月発行）

- 治安政策と元受刑者に対する社会復帰支援の関係 …… 内山真由美
 公共空間における紛争管理の諸問題
 — 市民・当事者の「主体性」「参加」という観点から — …… 兼重賢太郎
 米英企業買収法制の分岐点について
 — Armour & Skeel の分析を中心に — …… 原 弘明

第99号 2009年度（9月発行）

- 計算錯誤について（一）
 — ドイツ法を中心にして — …… 栗原 秀朗
 フランス共犯規定とオルトランの共犯論 …… 福永 俊輔
 商事判例研究 …… 原 弘明
 韓国1987年「民主化」の一局面
 — チェ・ジョンギル事件を中心に — …… 木村 貴
 宇都宮事件考
 — その供述証拠についての一考察 — …… 永住 幸輝

第100号 2009年度（2月発行）

- 計算錯誤について（二）
 — ドイツ法を中心にして — …… 栗原 秀朗
 裁判を受ける権利の憲法的保障
 — 「出訴の途」をめぐるドイツ基本権論からの示唆 — …… 平良小百合
 司法への市民参加にみる「市民的能動性」の両義的性格
 — 検察審査協会員への聞き取り調査を手がかりに — …… 宇都 義和
 自白の任意性評価における遮断措置について
 — 北方事件を素材として — …… 永住 幸輝
 禁反言による代理(Agency by Estoppel)
 — 日英表見代理法の比較法的考察〈序説〉 — …… 西内 祐介